

受検の心構え・注意事項（全日制）

1 入試前日の注意

- (1) 受検票，高校でもらったプリントなどの「心得」「注意事項」をよく読み，受検票と必要な用具をそろえておくこと。時計は各自持参すること。（時計が表示されていない学校・教室もある）
- (2) 制服等の身だしなみを確認すること。
- (3) 受検のときに自転車を利用する場合は，よく点検しておくこと。
※ ヘルメットは必ず着用すること。
- (4) 面接での自己PRや応答について見直し，早めに就寝すること。

2 入試当日の注意

- (1) 受検票など忘れ物がないように確認すること。
- (2) 出発チェックを必ず受けること。保護者による送迎の場合は，事前に連絡し，当日は，自宅を出発する前に中学校に電話連絡をすること。

※電車利用者

- ・ 駅の集合時間には絶対に遅れないこと。（発車時刻15分前チェック）
- ・ 先生のチェックを受けること。

※ 扶桑駅から乗り柏森駅でチェックをうける人は，柏森駅改札口付近で発車15分前までにチェック受ける。

※ 柏森駅から乗り扶桑駅でチェックをうける人は，扶桑駅改札口付近で発車15分前までにチェックを受ける。

※ 自転車利用者 丹羽・小牧工業・古知野の受検者

丹羽のみ現地集合で，それ以外の自転車利用校は扶桑中学校に集合する。

- (3) 受検会場には30分前に着いていること。受検会場に着いたら，受検教室，日程，トイレなどを確認すること。

※プリントで事前に控え室や集合場所（体育館など）への入場指示が出ている高校は指示に従う。

- (4) 集合10分前には，トイレを済ませておくこと。
- (5) 面接の待ち時間は，小説や自己PRのためのメモ書き，資料などを読んで過ごすといよい。
- (6) 試験が終わったら，寄り道をせず帰宅する。

※ 帰りは，集合しません。

- (7) 家で「受検を終えて」のプリントに詳しく記入して，合格者は3月18日に担任に提出すること。

☆ 2日目の面接試験について

2日目の面接試験は，学校や受検番号によって集合時間が異なる場合があります。（1日目の学力検査のときに集合時間を指定される学校もあります。）

従って，駅でのチェックは行いません。各自，指定された集合時間の30分前に，受検校に到着するようにしましょう。

3 「もしも」の時の心得

- (1) やむを得ない理由により、当日に受検ができなくなった場合に入試制度として追検査というものがあります。しかし、追検査を申請するためには、医師の診断書が必要となり、高等学校長の承認が必要となります。
- (2) 当日、病気または事故等、何かあった（保健室受検を希望したい・受検できなくなった・遅刻しそうになった）ときはできるだけ早く扶桑中学校に連絡し、指示を受ける。

（扶桑中 0587-93-2569 進路携帯 070-1470-7521）

- (3) 遅刻した場合は高校の係の先生に申し出て、指示に従うこと。
- (4) 試験中に気分が悪くなった場合、係の先生に申し出て、指示に従うこと。
- (5) 受検票を忘れたときは、生徒手帳で身分を証明し、係の先生の指示に従うこと。
（忘れ物をしても、取りに帰ってはいけない。遅刻しないようにすることが優先。）
- (6) 万一に備え、受検校の住所、電話番号、受検番号を生徒手帳にメモしておき、電話用の小銭を用意しておくこと。

*携帯電話や計算機能付きの時計・角度が測れる折りたたみ式の定規の受検会場持ち込みは禁止されているので、絶対に持ち込まないこと。

4 その他

- (1) 18日(水)、合格者の受検番号が各高校で10:00に掲示されます。各自午前中に確認をし、合格者（第2希望での合格者含む）は午後3時、扶桑中卓球室に学生服で集合すること。合格者への大切な配付物があるので必ず来校する。体育館横の門から入り、体育館玄関を利用すること。
- (2) 受検票は各高校の登校日に必要となることがあるので、試験が終わっても大切に保管しておくこと。
- (3) 公立不合格者は担任の連絡があるまで自宅で待機すること。